

株式会社石川建設様による「SDGs宣言」策定について

株式会社秋田銀行(頭取 新谷 明弘)は、グループ会社である株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング(代表取締役社長 石川 聡)を通じて「〈あきぎん〉SDGs経営支援サービス」をご提供しております。

今般、本サービスを利用し、株式会社石川建設様が「SDGs宣言」を策定されましたので、 下記のとおりお知らせいたします。

当行グループは、地域における SDG s の達成に向けた取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

記

【会社概要】

会	社	名	株式会社石川建設
所	在	地	秋田市楢山川口境18-12
代	表	者	代表取締役社長 石川 忠則
業		種	建築工事業
企業紹介			創業以来 50 余年の間、事業を継続してまいりました。これまで培っ
		\triangle	てきた木造建築の【know-how】を生かした新築後のリフォーム・増築等
TE.	未加	ЭI	により、【お客さまとの一生のお付き合い】のできる企業を目指し、今
			後も社員の育成や地域への貢献に尽力してまいります。
SDGsへの取組み			○個々の事情にあった職務・給与体系の見直し
(別紙参照)			○地域活動への積極的な参加と支援
		₹/	○各教育機関・福祉施設への支援 等

(以 上)

\underline{SDGs} (Sustainable \underline{D} evelopment \underline{G} oals)

2015 年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、 2030 年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を 達成するための 169 のターゲットが示されています。









株式会社石川建設 SDGs宣言

【感謝の気持ちを形に】 ~ 4つの恩返し~

創業以来、50余年の間、事業が継続できたことは、当社に関わって頂いたすべての方々のおかげに他なりません。 ここで、改めて、関わり頂いた『方々・環境』に感謝と敬意を表し、SDGs宣言を致します。 私たちは、過去に頂いた【恩】を如何にしてお返ししていこうかと考えてきました。 それは、一過性のものではなく、継続性のある【恩返し】でなければならないと考えました。 そこで、以下に掲げる【4つの恩返し】をもって社会貢献活動を続けたいと考えます。

2022年10月 代表取締役社長 石川 忠則

SDGSの達成に向けた取組み

社員への【恩返し】

これまで、当社の繁栄のため尽力して頂いた社員が、これからも、 意欲を持って働ける環境づくりを整備いたします。

具体的な取組み

個々の事情にあった職務・給与体系の見直し/健康への 意識の向上/福利厚生の充実/定年制の見直しによる 労働機会の増幅







地元への【恩返し】

この地で事業を継続できたことに感謝し、地元企業への発注 を含め、地元への社会貢献に努めます。

具体的な取組み

地域活動への積極的な参加と支援/地元企業との密接な







自然への【恩返し】

職種柄、資材・材料を多量に使用しています。しかし、多様な 形状・規模等で多くのロスを発生させていました。これからは、 独自の創意・工夫で産廃【0】を目指します。

具体的な取組み

再生可能な資材の選定/発生ゴミの細分化による量の削減 /羽柄材の再利用の検討







将来への【恩返し】

これから先の事業の継続を考え、子供や若者への支援に対し、 積極的に参加するように努めます。

具体的な取組み

各教育機関・福祉施設への支援/各種ボランティアへの 従業員の参加/シニア団体との交流









SUSTAINABLE GOALS



























SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開 発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された 2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さ ない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指 しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と 169のターゲットで構成されています。